

おはなしだより 12月

<年長>

はつゆき

作・絵：西片 拓史
出版社：岩崎書店

ある静かな夜の事です。一年ぶりに、船を湖に浮かべました。湖面に映る星くずをすくうと、樽は金色の光でいっぱい。さあ、もうすぐ初雪のできあがりです。初雪がふる瞬間をファンタジックにえがいた美しい絵本。



おもちゃびじゅつかんの クリスマス

作・絵：デイヴィッド・ルーカス
訳：なかがわ ちひろ
出版社：徳間書店

ここはおもちゃのびじゅつかん。きょうはクリスマスイブです。よるになると、おもちゃたちはめをさまし、クリスマスツリーにむかってかけました。「きっとツリーのしたにプレゼントがあるよ!」ところが、がっかりしたことに、プレゼントはありません。でも、みんなのリーダー、ととったねこのぬいぐるみのバンドンは、いいことをおもいつきました。「クリスマスのプレゼントと

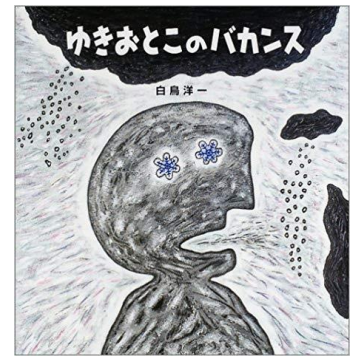
いえばおもちゃだ。われわれは、おたがいにおくりものになればよいのだ!」みんなはすっかりげんきになって、じゅんばんにとなりのおもちゃをきれいなかみでつつみはじめ…?夜の美術館を舞台に、おもちゃたちがのびのびと活躍する、楽しさいっぱいの絵本。

<年中>

サンタクロースって ほんとにいるの?

作：てるおか いつこ
絵：杉浦 範茂
出版社：福音館書店

「サンタって本当にいるの?」子どもの質問に、お宅ではどう答えていますか?ハラハラドキドキ、親子の会話と愉快的イラストで、サンタの本質に迫ります。。



ゆきおとこのバカンス

作・絵：白鳥 洋一

出版社：BL出版

冬しか知らないゆきおとこは、一度でいいから夏を見たいと歩き出すのですが…。力強いイラストでゆきおとこのユーモラスなひと夏のバカンスを描いた楽しい作品です。

<年少>

けいとだま

作・絵：大槻あかね

出版社：福音館書店

赤い毛糸玉がひとつありました。そこへやって来たのは、毛糸玉よりも小さな小さな人でした。その人が毛糸を使って編みあげたのは、長い長い長〜いマフラー。その長い長いマフラーを首に巻いて散歩に出かけると……。思いもよらない結末が待っている、不思議で楽しいナンセンス絵本。



くまのこミンのクリスマス

作：あいはら ひろゆき

絵：あだち なみ

出版社：講談社

ミンに届いたクリスマスプレゼントは……？
待ちに待ったクリスマス。でも、くまのこミンはサンタさんがちょっと怖いのです。夜になって、ミンの部屋に近づいてくる足音が。扉が開いて、そこにいたのは……